H29 J-クレジット計画登録　方法論 No. EN-R-001

木質バイオマスボイラー導入によるCO2削減プロジェクト

株式会社井上工務店

株式会社井上工務店

所在地： 岐阜県高山市江名子町2715-11
代表者： 代表取締役社長　井上 正博
資本金： 3000万円
従業員数： 32名 （平成28年10月現在）
URL： http://inouekoumuten.co.jp/

1 当社の概要

当社は、森林に関する川上～川下までの事業を有しており、全国各地にて木造住宅や店舗等の建設をはじめ、代表的な公共工事、地域連携事業の施工管理を実施しています。飛騨の建築で特に使われる「ヒノキ・スギ・クリ・ケヤキ・ヒメコマツ」を飛騨五木と地域ブランディング化し、様々な地域で利用し、森林の多様な利活用の可能性を研究し活動を進めています。

2 環境への取り組み

高山市が管理する「桜香の湯」で、2017年8月より木質バイオマスボイラーが稼働を開始しました。当社は、製材過程で発生する端材等を燃料として活用し、熱供給を行っています。従来の化石燃料で稼働する灯油ボイラーからの代替によって、CO2排出量を削減しています。また地元の森林資源を無駄なく活用することで森林経営を促進します。

3 制度活用のきっかけ

ソフト支援機関より紹介を受けＪ－クレジット制度について知りました。ちょうど今年度木質バイオマスボイラーを導入したことから、制度が活用できるのではないかと思い、申請の手続きを進めました。

4 取組の感想

この制度を活用する前は、温泉施設のボイラー燃料を灯油から木質チップに切り替えることはそれなりに環境に良いのだろうと思いつつも、漠然としたものでしかありませんでした。しかし、このJ-クレジットの取り組みを通じて、数値としてどれくらいCO2が削減されるのか把握することができ、具体的なイメージを持つことができました。

5 制度活用による効果

木質バイオマスボイラーの視察者をはじめ、温泉施設の利用者、地域の皆さまにこの取り組みが環境にとって低負荷となっていることを伝えやすく、また理解していただきやすくなったと感じています。木質バイオマスボイラーを地域に普及していく際に、一つのPR要素として活用していきたいと考えています。

6 CO_2削減プラン

CO_2排出削減量見込
157tCO_2/年

投資回収年数　21.7年